

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2018年度 パフォーマンス向上会議情報(2018年4月26日(木)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2018年4月26日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード
1	【2号機タービン建屋滞留水移送ラインの仕切弁の不具合について】 滞留水移送ラインの仕切弁が、「開」状態で「閉」に操作できないことを確認。点検を実施する。 なお、当該弁は常時「開」の状態であり、滞留水移送に影響はない。	GⅢ